リフォーム関連情報
テイキング・ワン通信
2022年
8月号
8月8日発行

株式会社テイキング・ワン
〒838-0062 福岡県朝倉市堤 1549-11　Tel. 0946-23-8201

1 福岡県の断熱リフォーム補助金（戸建て）活用例

福岡県内の住宅を改修する場合は、福岡県以外の事業者も申請可能

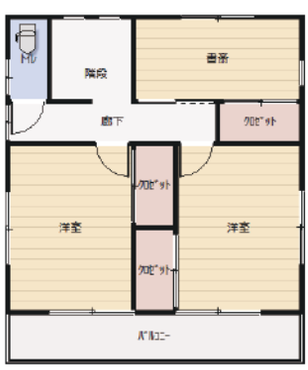
福岡県省エネ改修補助金ページ　https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/dannetu-hojo.html

←福岡県既存住宅戸建て住宅断熱改修費補助金の概要チラシ
https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/life/638671_61314065_misc.pdf

こどもみらい住宅支援事業や市町村の耐震改修助成金制度との併用可能！

【① LDK の断熱】

2 部位	天井 + 窓もしくはガラスの改修	地域区分⑥⑦	改修率 25%

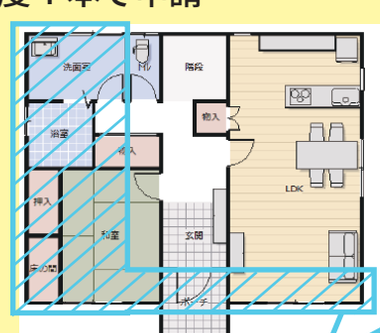


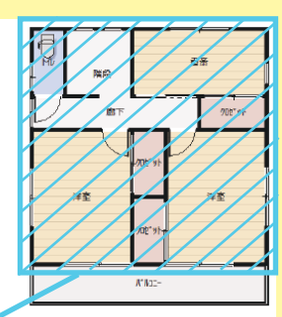
福岡県の断熱改修補助金のポイント
①増築、減築をしない
②窓の増減をしない

窓だけ工事したい場合は北海道財団の「居間だけ断熱」もあります。（全国対応）

福岡県補助金→窓は床面積の 25%以上の室を施工 / 天井は外皮部分 100%施工

福岡県補助金制度 1 本で申請





LDK の床面積＝延べ床面積の 25%以上。
【必須工事】LDK の窓 4 箇所
【任意工事】和室その他の部屋 14 箇所
●窓改修は「内窓設置」（Low-e 複層ガラス）
●窓面積合計 24.86 ㎡補助金額 248,600 円

【必須工事】天井は外皮面のすべてに断熱材設置。施工面積は 1 ～ 2 階合計 65.49 ㎡
●断熱材はグラスウール 14K の 90 ㎜厚で D3 グレード　　補助金額 65,490 円

窓 + 天井の補助金申請額合計　314,090 円

●上記工事の他に、高断熱浴槽や高効率給湯器など、こどもみらい住宅支援事業で対象となる製品を設置する場合は、「工事請負契約書」を分けることによって補助金併用が可能です。

【② LDK と和室の 2 部屋を断熱リフォーム + 耐震改修】

（木造住宅で昭和56年5月31日以前に新築の工事着手をした住宅の場合）

改修をする部屋の壁床天井と窓の 4 部位を断熱改修し、壁の解体時に耐震補強工事をする。

■窓と耐震改修→こどもみらい住宅支援事業（または市町村の耐震改修補助金）を使う

■壁の断熱改修は耐震改修と工事部位が重複するため福岡県の断熱改修補助金を使えない

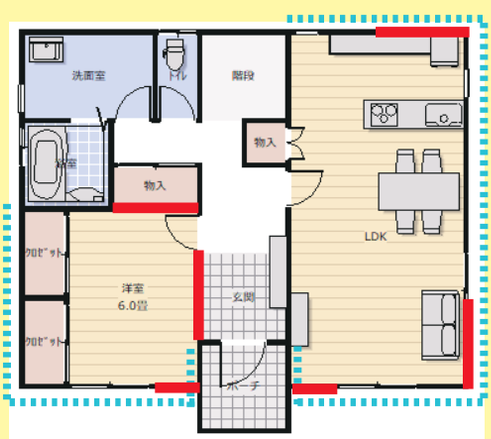
■天井と床、窓は福岡県の断熱改修補助金を利用

3 部位	天井・床・窓の改修	地域区分⑥⑦	改修率 25%

- 壁付けキッチンを対面キッチンに
- LDK の間仕切り壁を撤去
- 和室を洋室に改修
- LDK と和室の内窓 5 箇所設置
- 耐震改修

■福岡県補助金→床・天井・窓は床面積の 25%以上の室を施工 / 天井は外皮部分 100%施工

こどもみらい住宅支援事業

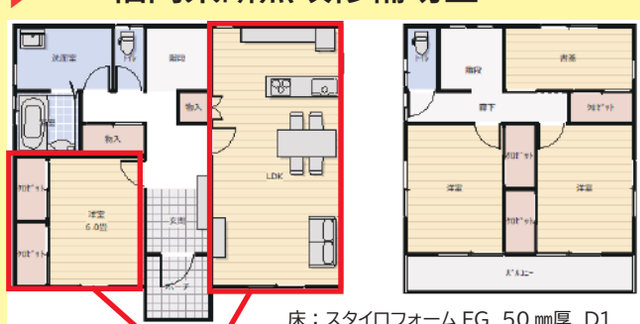


壁断熱材工事（部分断熱）
耐震改修（基準値に引上げ）
（その他）対面キッチン

こどもみらい補助申請額 287,000 円

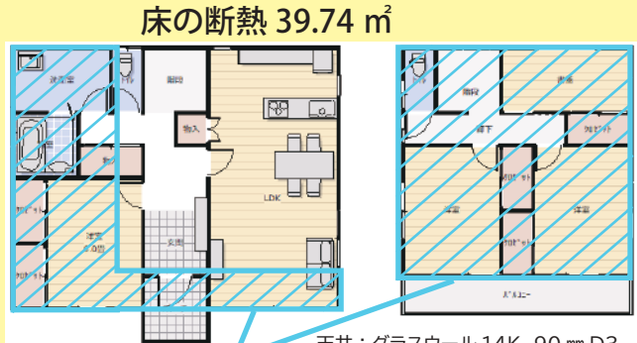
◀併用▶

福岡県断熱改修補助金



床：スタイロフォーム FG 50 ㎜厚 D1

床の断熱 39.74 ㎡



天井：グラスウール 14K 90 ㎜ D3

天井断熱材 65.49 ㎡
内窓 5 箇所設置 6.12 ㎡

福岡県補助申請額 226,040 円

こどもみらい + 福岡県の補助金
申請額合計　513,040 円

※こどもみらいの上限額が 45 万円までの場合は、内窓の数を増やしてこどもみらいで申請すれば補助額があがります

記事に関するご意見、お問合せは m-tagomori@taking-one.com　　発行責任者：田篭　道子